



A4病棟は救命救急センター内にあり、主に緊急性の高い患者さんの入院を受け入れています。地域救急医療の最後のとりでの病棟として、入院要請は断らない!、全て受け入れる!つもりで待機しています。

さまざまな疾患や病態に柔軟に対応できるようにスタッフ全員で学んでいます。

また、幅広い分野への対応や重症ケアをより丁寧で安全に行うために、毎日カンファレンスや多職種とのコミュニケーションを大切にしています。

そして、緊急入院で突然、非日常的生活を余儀なくされる患者さんやご家族に寄り添いながら看護を行なっています。

4:1看護体制です

A4 病棟 SCU

脳卒中治療専門病床として急性期脳卒中患者さんの受け入れを行なっています。入院初日から専門性の高い看護・リハビリテーションを行う体制を整え、治療開始後に変化する患者さんを24時間細やかに観察しています。

そして、患者さんの病状に応じて日常生活に戻るためにリハビリテーションを行うことや、患者さん・ご家族さんの不安軽減への援助を行っています。

また、毎日リハビリテーションスタッフとカンファレンスを行い、機能回復・改善に向けたよりよいアプローチが行えるように多職種と細やかな連携を図っています。患者さんの回復を患者さんとともに喜ぶことの出来る病棟です。

3:1看護体制です